

特許

印紙

(40,000円)

「判定請求書」作成見本

判定：実用新案

弁理士が代理人の場合

判定請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

特許庁長官 殿

- 判定請求事件の表示 実用新案登録第〇〇〇〇〇〇〇号判定請求事件
- 請求人
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名（名称） 〇〇 〇〇
（代表者 〇〇 〇〇）
- 代理人
（識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名（名称） 弁理士 〇〇 〇〇

（識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名（名称） 弁理士 〇〇 〇〇
連絡先 担当
- 被請求人
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
氏名（名称） 株式会社〇〇

5 請求の趣旨

イ号図面及びその説明書に示す△△△△は、実用新案登録第○○○○○○○○号の登録実用新案の技術的範囲に属する（属しない）、との判定を求める。

コメントの追加 [A1]: 「△△△△」には、判定の対象となる商品等（イ号）の名称等を記載します。

6 請求の理由

- (1) 判定請求の必要性
- (2) 本件登録実用新案の手続の経緯
出願 令和○○年○○月○○日
登録 令和○○年○○月○○日
- (3) 本件登録実用新案の説明
- (4) イ号物件の説明
- (5) 本件登録実用新案とイ号物件との技術的対比
- (6) イ号物件が本件登録実用新案の技術的範囲に属する（属しない）との説明
- (7) むすび

7 証拠方法

- 甲第1号証 特許第○○○○○○○○号公報
- 甲第2号証 特開20○○-○○○○○○号公報
- 甲第3号証 イ号図面及び説明書
- 甲第4号証 実用新案登録原簿謄本

8 書面の副本に記載すべき事項の電磁的方法による提供に係る承諾

承諾する。 / 承諾しない。
(承諾しない場合は理由を記載)

9 添付書類又は添付物件の目録

- (1) 判定請求書 副本2通
- (2) 甲第1号証写し 正本1通、副本2通
- (3) 甲第2号証写し 正本1通、副本2通
- (4) 甲第3号証写し 正本1通、副本2通
- (5) 甲第4号証写し 正本1通、副本2通
- (6) 委任状 1通

証拠をDVD-Rで提出する場合、
「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録

(1) 判定請求書	副本 2 通
(2) 甲第 1 ～ 4 号証写し (DVD-R)	正本 1 枚
(3) 委任状	1 通

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。
「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録	
(1) 甲第 1 号証写し	正本 1 通
(2) 甲第 2 号証写し	正本 1 通
(3) 甲第 3 号証写し	正本 1 通
(4) 甲第 4 号証写し	正本 1 通
(5) 委任状	1 通

※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

書面

- (1) 特許印紙
- (2) 特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付
- (3) 現金納付
- (4) 電子現金納付

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）

- (1) 予納
- (2) 口座振替
- (3) 指定立替（クレジットカード）納付
- (4) 電子現金納付

※各納付方法の記載例

「7 証拠方法」欄（電子現金納付の場合は「9 添付書類又は添付物件の目録」欄）の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。

各納付方法の詳細については「[納付方法](#)」のページを御確認ください。

(1) 予納

「8 予納台帳番号 X X X X X X
納付金額 ●●●●●」

(2) 口座振替

「8 振替番号 X X X X X X X X

納付金額 ●●●●● 」

(3) 指定立替（クレジットカード）納付

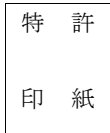
「 8 指定立替納付 ●●●●● 」

(4) 電子現金納付

「 1 0 納付番号 XXXX-XXXX-XXXX-XXXX 」

(5) 現金納付

納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。



(40,000円)

「判定請求書」作成見本
判定：実用新案
弁理士法人が代理人の場合

判定請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

特許庁長官 殿

- 判定請求事件の表示 実用新案登録第〇〇〇〇〇〇〇号判定請求事件
- 請求人
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名（名称） 〇〇 〇〇
（代表者） 〇〇 〇〇
- 請求人代理人
（識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏名（名称） 弁理士法人 〇〇 〇〇
代表者 〇〇 〇〇
連絡先 担当は弁理士 〇〇 〇〇
- 被請求人
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
氏名（名称） 株式会社〇〇

5 請求の趣旨

イ号図面及びその説明書に示す△△△△は、実用新案登録第○○○○○○○○号の登録実用新案の技術的範囲に属する（属しない）、との判定を求める。

コメントの追加 [A2]: 「△△△△」には、判定の対象となる商品等（イ号）の名称等を記載します。

6 請求の理由

- (1) 判定請求の必要性
- (2) 本件登録実用新案の手続の経緯
出願 令和○○年○○月○○日
登録 令和○○年○○月○○日
- (3) 本件登録実用新案の説明
- (4) イ号物件の説明
- (5) 本件登録実用新案とイ号物件との技術的対比
- (6) イ号物件が本件登録実用新案の技術的範囲に属する（属しない）との説明
- (7) むすび

7 証拠方法

- 甲第1号証 特許第○○○○○○○○号公報
- 甲第2号証 特開20○○-○○○○○○号公報
- 甲第3号証 イ号図面及び説明書
- 甲第4号証 実用新案登録原簿謄本

8 書面の副本に記載すべき事項の電磁的方法による提供に係る承諾

承諾する。 / 承諾しない。
(承諾しない場合は理由を記載)

9 添付書類又は添付物件の目録

- (1) 判定請求書 副本2通
- (2) 甲第1号証写し 正本1通、副本2通
- (3) 甲第2号証写し 正本1通、副本2通
- (4) 甲第3号証写し 正本1通、副本2通
- (5) 甲第4号証写し 正本1通、副本2通
- (6) 委任状 1通

証拠をDVD-Rで提出する場合、
「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録

(1) 判定請求書	副本 2 通
(2) 甲第 1 ～ 4 号証写し (DVD-R)	正本 1 枚
(3) 委任状	1 通

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。

「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録	
(1) 甲第 1 号証写し	正本 1 通
(2) 甲第 2 号証写し	正本 1 通
(3) 甲第 3 号証写し	正本 1 通
(4) 甲第 4 号証写し	正本 1 通
(5) 委任状	1 通

※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

書面

- (1) 特許印紙
- (2) 特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付
- (3) 現金納付
- (4) 電子現金納付

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）

- (1) 予納
- (2) 口座振替
- (3) 指定立替（クレジットカード）納付
- (4) 電子現金納付

※各納付方法の記載例

「7 証拠方法」欄（電子現金納付の場合は「9 添付書類又は添付物件の目録」欄）の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。

各納付方法の詳細については「[納付方法](#)」のページを御確認ください。

(1) 予納

「8 予納台帳番号 X X X X X X
納付金額 ●●●●●」

(2) 口座振替

「8 振替番号 X X X X X X X X

納付金額 ●●●●● 」

(3) 指定立替（クレジットカード）納付

「 8 指定立替納付 ●●●●● 」

(4) 電子現金納付

「 10 納付番号 XXXX-XXXX-XXXX-XXXX 」

(5) 現金納付

納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。